

科名 泌尿器科14(1')
 対象疾患名 再燃前立腺がん
 プロトコール名 DEC (day1 ~ 14)

R p	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 ... 8 ... 14
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ルートキープ 残ハキ可	
2	点滴注	側管1	アロキシバッグ デキサート	0.75mg 6.6 ~ 19.8mg	30分かけて	
2	点滴注	側管1	生理食塩液 デキサート	50mL 6.6 ~ 19.8mg	30分かけて	
3	点滴注	側管2	生理食塩液 クロール・トリメトン	50mL 10mg	30分かけて	
4	点滴注	側管3	ドセタキセル 生理食塩液	30mg/m ² 250mL	1時間かけて 壊死性抗がん剤	
5	点滴注	側管4	カルボプラチン 生理食塩液	AUC=6 250mL	2時間かけて	
6	内服		エストラサイト	10mg/kg/day	day1-28	

1クール = 35日

~ MEMO ~

・day1は催吐レベル3 ~ 4(30 ~ 90%以上)イメンドの併用も考慮。

・day8は催吐レベル2(30 ~ 10%)

<ドセタキセル>

ドセタキセルの溶解は添付溶解液を使用せず、生食or5 %Gで行うこと。

初回、二回目まではアレルギーの出現に注意。

ドセタキセル投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

薬剤の特徴により1mL=20滴とならないため滴下数を1.5倍にすること。

(1hrで滴下する場合126滴/分)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC2=2x(Ccr+25) CCrはchatelut式を使用

アレルギー-好発時期:8回目以降